

子どもまんなかの施策展開

学生まちづくり課題解決プロジェクト

学生たちの新しい発想に予算をつけることで光を当て、市政に積極的に参画する機会として、学生まちづくり課題解決プロジェクトを本年度始動しました。

全国の学生から、本市の課題に対するアイデアを募集し、13件の応募がありました。9月18日(水)、23日(月・祝)には、審査のための提案発表会があり、「俳句・短歌の自然言語処理分析による市民参加型アイデア創出の提案」「第2回だざいふ物語り」「～願いよ実れ・バルーンファンタジア～」など10の提案が選ばれました。本市から補助金を交付し、本年度中の実現に向けてサポートします。



提案を発表する学生たち

まちのトピックス

世界に羽ばたく人材育成

ショートトラック アジア大会で4種目金メダル獲得

本市在住・筑陽学園中学校2年生の太原 陽菜おほはら ひなさんが8月にインドネシアジャカルタで開催されたアジアオープンショートトラックトロフィーで、500m、777m、1000m、男女混合2000mリレーに出場し、4種目すべてで優勝しました。

太原さんは「結果を出せてうれしい。新たな発見のある大会でした。世界の大会でも頑張りたいです」と力強く目標を語りました。

楠田市長は「すべての種目で勝つのはすごいことです。順調に成長する姿を見られてうれしいです。けがに気をつけて頑張ってください」と激励しました。



4種目で金メダルを獲得した太原さん(前列右)

世界に羽ばたく人材育成

「全国中学校放送コンテスト」優秀賞受賞

学業院中学校放送部11人が、第41回NHK杯全国中学校放送コンテストで優秀賞を受賞した報告のため、9月25日(水)に表敬訪問しました。

受賞したラジオ番組「感謝せんでEAT?」イートは、本年1月から始まった本市の中学校完全給食をテーマにしています。給食が始まる前後の生徒の変化や、給食を始めることへの楠田市長の想い、保護者の意見などを取材しました。

報告の中で、生徒たちが制作した番組を聴き、楠田市長は「今後の将来の可能性を伸ばすチャンスが広がったと思います。皆さんの理想を実現してください」と激励しました。



学業院中学校放送部の皆さん

長寿のお祝い

敬老の日に100歳のお祝いで訪問

9月16日(月・祝)の敬老の日にあわせ、高齢者に敬老の意を表し、長寿のお祝いとして88歳・99歳の皆さんに祝品、100歳の皆さんに祝金を贈呈しました。本年度88歳を迎える人は428人、99歳が48人、100歳が28人でした(6月30日現在)。

100歳を迎える人を楠田市長が訪ね、直接お祝い状を渡しました。長年にわたり社会で活躍し、百寿を迎えられることに敬意を表しお祝いの言葉を伝えました。



ながまつひろみち
永松普通さん



よこがわ こ
横川スエ子さん



せりとし こ
世利登志子さん(左)